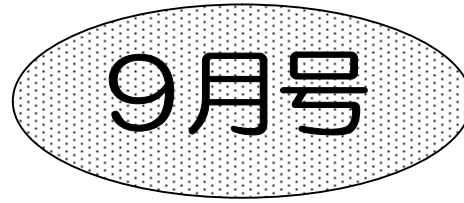


# ガット

東村山市民テニスクラブ協議会・機関紙



発行：  
東村山市民  
テニスクラブ協議会  
会長 川路 俊一



<http://www.higashimurayamatennis.com/>  
<http://www.higashimurayamatennis.com/i.html>

◎東村山西高校で『初級テニス教室』が開催されます。

- 1) 講座の内容：硬式テニスの初心者を対象に、ストローク・ボレー・サーブなどの基本技術を中心に行います。
- 2) 実施時期  
10/1(土)・8(土)・15(土)・22日(土)・29(土)  
時間は、13時～16時迄(但し8日は9時～12時)
- 3) 講師：西高校 教授2名
- 4) 参加資格及び人数：都内在住・在勤の成人・20名以内(希望者多数の場合は抽選になります)
- 5) 費用：3,100円(受講料1,500円及びスポーツ保険掛け金1,600円)
- 6) 用意するもの：硬式用ラケット・テニスシューズ(雨天時は室内用運動靴)
- 7) 申し込み方法：葉書に1,講座名・2,申込者の郵便番号及び住所・3,申込者氏名(ふり仮名),年齢,性別・4,電話番号・スポーツ安全保険加入の有無。  
9月8日必着のこと。

連絡・送付先：〒189-0024 東村山市富士見町5-4-41  
都立東村山西高等学校・担当：経営企画室 太田  
電話番号042-395-9121

☆ 募集要項は西高のHPに掲載されています(西高のHPは市のHPよりリンクされています)

運営委員会より 8月7(日)柳泉園10時～

☆ 川路会長

・久米川コートのBOX引き出しが空きづらいとの意見があるため状況をみて、事務局会計で新規更新を検討します。

☆ 齊藤副会長

・柳杯について、けが人もなく時間内に無事にできました。有難うございました。  
8月6日実行委員で反省会を行いました。後日まとめを報告。

・会計については次回詳細を反映(ボールの使用 35缶)

☆ 事務局

・ナイター開始時期が決定したらガット・HPにて周知を行う。会費は月割り。

・11/5新入会員オリエンテーションを予定(19時～21時)  
・短・中期・長期の活動についてまずは短期について検討を行う。

a) 目的 各部会、各クラブについては1部を除き、2年ごとの持ち回りとなるため、スムーズな引継ぎが出来るように文書化を行う。

b) 文書化について フォーマットにそって各部会、クラブごとにまとめる。

c) 文書の運用について 共通保管を考えHP上にUPすることを検討。

・イベント企画委員会を9/10 16時～開催

☆ 広報部

・ガット郵送不要な方は各クラブ会長へ連絡願います。

☆ 会計部

・7月度月次報告あり。  
・本井教室のボール代金¥50,400-を計上。

☆ コート取り部

・9月のコート確保状況。  
久米川コート：77% 恩多コート：71%の確保率  
久米川コートの3面以上確保状況は、

20時間帯中20時間帯で100%の確保率

硬式テニス市民大会日の恩多コートでの確保は、非常に

厳しい状況で、全体16時間帯に対して、  
3面確保が3時間帯、2面確保が8時間帯、1面確保が4時間

帯、ゼロが1時間帯 でした。  
久米川コートに比較すると、やはりコート確保が難しい状況

です。  
・7月23日 コート取り部管理担当者打合せを行ない、本予約作業を中心に問題点の検討を行ないました。

各クラブ9月の予定

☆ 萩山クラブ

・ナイター練習会 9月24日(土) 17時～21時 A,B,C

☆ 青葉クラブ

・ナイター練習会 9月10日(土) 17時～21時 A,B,C

☆ 栄クラブ

・ナイター練習会 9月18日(日) 17時～21時 A,B,C

☆ 諏訪クラブ

・ナイター練習会 9月 3日(土) 19時～21時 A,B,C

☆ 美住クラブ

・ナイター練習会 9月17日(土) 17時～21時 A,B,C

9月のコート (市HPより) 当分の間 恩多コート ナイター利用 土・日・祝は通常解放(21時まで) 平日は19時まで(8月20現在)

	3(土)	4(日)	10(土)	17(土)	18(日)	19(月)	23(金)	24(土)	25(日)
7-9	ソフト大会	A,C	ソフト大会	A,B,C,E	B,C,D	A,B,C	A,B,CD	A,B,C,D	B,C,D,E
8-9	-	1,2,3,5	-	-	-	-	-	-	-
9-11	1,2,3	1,2,3,5	1,2,3	1,2,3,5	A	B,E	E	1,2,3	-
11-13	1,2,3,5	1,2,3	1,2,3,5	1,2,3,4	A,B,C	A,D,E	B,E	1,2,3,5	E
13-15	1,2,5	1,2,3,5	1,2,3,4	1,2,3,4	B,C	B,D	B,E	1,2,3,4	B,E
15-17	1,2,4,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	B,C	C,D	B,C,E	1,2,3,4	B
17-18	1,2,4,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	-	-	-	1,2,3,4	-

\* 数字は久米川, アルファベットは恩多

## 私とテニス

青葉クラブ 吉田 正

昨年、市民テに入ってから、私の環境が変化したと思うのは、自宅付近に知り合いが増えたことです。

それまでもテニススクールの仲間が秋津界隈に何人かいたのですが、昨年以降、秋津駅の近辺でどなたか顔見知りになる頻度が格段に高くなりました。これが一番の環境変化であり新鮮な驚きです。

地区のテニスクラブなんだから当たり前だろ！と言われれば、全くその通りなのですが、私は子供のころ、親の都合等で都内を何回も転居したせいか、歩いて学校に通った記憶が殆ど無く、小学校、中学校は路線バスで通学していたので、自宅の近所に遊び友達がいたことが無かったのです。

学校の友達のところ遊びに行くのは月に1回あればいい方。

お誕生日会に呼ばれることはあっても、自分のお誕生日会を開いてみんなを呼んだことは無い。(小学校の時の話ですけれど。。。)

長じて社会人になり、結婚して家内の職場と自分の職場の中間地点に住んだのが今の秋津の自宅なのですが、自分の職場では神奈川や東京の城南地区から通っている人が多く、北多摩地区は少数派。自宅に戻れば周りには殆ど知り合いは居ず、常に友達・仲間が自宅とは離れたところにいたのです。

それが最近では、

- ・武蔵野線や、西武池袋線に乗っていると見知った顔が、、、！  
お疲れ様！で居眠りしている。秋津を乗り越しちゃいそうだけど声を掛けてみようか？
- ・自宅から新秋津駅までの途上に、副会長さんの家が！  
お庭に立っておられて、路地からコンニチハ！とご挨拶したり。
- ・週末、秋津駅の周辺でフラフラ買い物をしていると、会長さんが自転車で通り過ぎる。  
久米川コートの帰りだったり。
- ・炎天下の中、コインランドリーから出てくると、道の向こうから広報部長さんがフラフラと！？歩いてくる。昼間から酔っぱらっているみたいな歩みで、つい大丈夫ですかと声をかけたり。(広報部長より・昼間はお酒を飲みませんのでお間違え無いように)

自宅の近くにテニス仲間がたくさんいる感じです。こういうの、市民テニスの皆さんにとっては至極当たり前！？なのかも知れませんが、今まで経験のない私にはとっても新鮮なことです！

昨年は市民大会、柳杯以外はほとんど幽霊会員状態でした。今年は柳杯実行委員を務めて、相棒や役員さんらにおんぶに抱っこだったけれど、だいぶ皆さんの顔と名前が一致し、知り合いになれました！

さらに初めての合宿参加。私の家は所沢インターへ抜ける途中(秋津から下安松へ入る境目)にあるので、自宅を出たところにあるコンビニで拾ってもらいました！(幹事さん、運転手さん有難うございました)

青葉クラブの合宿はとてもアットホームな雰囲気、居心地がよかったです。ここでも青葉クラブはしっかり者揃いの女性陣が仕切っていましたが、それを受け止め、楽しんでる男性陣もなかなかのツワモノ揃いと感じました。コートサイドで食べたところてんがたいそう美味しかったです！

このように青葉クラブは、私にとって貴重な「ご近所付き合い」の場になりました！

今年の春に右肘を痛めてしまい、なかなか久米川の練習に参加できないため、今のところ、活動はほとんど青葉クラブの範囲ですが今後は青葉の練習会、団体戦だけでなく右肘の回復を待って徐々に久米川コートに行き、ご近所付き合いを少しずつ増やしていきたいと思えます。 みなさん、よろしくお願ひします。



青葉 軽井沢合宿

## 柳杯連覇のキセキ

萩山クラブ会長 小椋山 隆

皆さまこんにちは、萩山クラブの小椋山です、今回は心にしみるフォアハンドをペンに持ち替え、ガット掲載の文章を書かせていただきました。

今年の柳杯も無事終了することができ、ご尽力いただきました実行委員、ならびに関係者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいですが、本当にありがとうございました。

私ども萩山クラブは、幸運にも、昨年に引き続き1部2部アベック優勝という好成績を収めることが出来ました。このような輝かしい成績を収めることができたことは非常にうれしいことです、それ以上に仲間たちの参加意識が高く、幅広い参加者に楽しんでいただけたことが一番喜ばしいことで、プラスαの好成績は本当にラッキーだったとしか言いようがありません。

萩山クラブは再編時の進藤会長からはじまり、松井会長、神保会長、そして私小椋山へと引き継がれてきました。伝統と言っては大袈裟ですが、萩山のカラーとして、柳杯を始め、練習会や合宿や飲み会といったクラブ行事には、大人も子供も初心者も上級者もオール萩山で積極的に参加していこう！というところなんです。

私も、入会当初は団体戦等の戦力として期待され調子こいていた部分もあってかと思えます、しかし「小椋山君、君一人での参加はダ

メだよ！家族を連れてきなさい」「子供たちも一緒にやろうよ！」と、今ほどテニスに燃えていなかったカミさんや、テニスをただの球遊び程度にしか思っていなかった子供たちをも、一緒に球出しの列に受け入れてくれたクラブの先輩方に今更ながら感謝しています。そのような環境のおかげで今の「歳の差70のテニス仲間」萩山クラブなるものが確立されたのだと思います。

練習会や合宿、そして今回の柳杯におきましても、入会したての方や初心者の方はどうしても遠慮しがちです、でも早くクラブの一員として馴染んでいただきたい、それをクラブの仲間が声を掛け合って参加を呼びかける事が大切と考え実行してきました。

とは言え、柳杯の日程が決まり、チーム数の提出などで私も含めスタッフ陣が頭を悩ませる時期がやってまいりました。「萩山クラブは人数が多いから人集めが楽でいいな」という印象が強いと思いますが、そうでもありません。

しかし、市民テの一員である限り、市民テの仲間が一生懸命企画し運営していただいている柳杯に対しての意識を高めるような工夫はしてきました。

クラブ役員人事でも会長副会長とは別に、総監督として経験豊富な岩崎さんとコーチングスタッフとしてヘッドコーチは私が兼任、チーフコーチ男女各1名で若手イケメンやや調子コキの小泉聡と頼りになる女番長の新沼さんを団体戦ように設けています。そして、柳杯の実行委員は副会長の松井和さんと金子さんの2名が兼任しており、これらのスタッフでメンバー集めとチーム編成等を行い多くの参加を呼び掛けている、そして、総監督より指名のあった個性豊かな7名のチーム監督より采配が揮われます。

参加者募集に当たり、「市民テ最大のイベント」と位置付け、基本全員参加、そして、「初心者のデビュー戦、試合経験の少ない人こそこの大会をきっかけとしてテニスの楽しさ団体戦の楽しさ、応援の大切さを実感していただきたい、」そんな想いの一斉アナウンスをします。

柳杯では市民テ会員すべてに参加のチャンスが与えられています、もちろん、ルールを理解している事や、セルフジャッジができること、サーブが打ててリターンが入る・・・など、最低限のハードルはありますが、そのハードルはクラブの練習会でクリアできるものです。

岩崎総監督からも今年の柳杯に向けて「今回のテーマ：“Have fun！”真夏の一日を、西武ドームで、皆で楽しみましょう！！Have fun！ Enjoy！！勿論、その事前準備は、各々のレベルでMAXで実行すべし」とのコメントをもとに、柳杯への取り組みがスタートです。

7チームエントリーには賛否両論ありました、うちのクラブでは、柳杯に「出たい」を最優先に、1次募集をかけます。これはどのクラブも一緒だと思います。

なかなか初心者の方やあまり参加されていない方は自信もなく遠慮して申し込んできません。もちろん、この時点では7チームなんて埋まるはずがありません。そこからが、スタッフ始めクラブの仲間たちの呼びかけ活動の開始です。

初心者の方と新入会員の方を中心に説得を行います、誰でも初めは不安だし、ペアに迷惑かけると申し訳ないという気持ちに対し「大丈夫、大丈夫、勝てなくてもOK、試合を味わって、悔しさを実感してみて！」「デビュー戦はみんな勝てないのがあたりまえ！」・・・でも・・・「絶対楽しいから！」

監督陣のなかで「うちのチームは初心者まかせで！お楽しみチームで行くよ、他のチームはしっかりやれよ！」っていつてくるなど、皆に協力していただきありがたいです。

そして、残念ながら参加できなかった方においても、日程や体調面のことで不参加はあったものの、最後まで調整を試みてくれた人や激励や祝福のメールを送ってくれた人がいたことにも感謝したいと思います。

そんなこんなで、参加を躊躇されている人の背中を押し、参加にこぎつけたところで、さあ2次募集の開始です！みんなが出場できるためには、まだメンバーが足りません、柳杯までの間には何が起きるかわかりません。OKだった人が急遽出られなくなったりは当たり前と予測していましたが、中学生たちの学校の試合が重なってしまったことや、またメンバー組み直しをしたり、チーム数を減らしてはどうか？とか・・・、しかしここでチーム数を減らすわけにはいかない、せっかく勇気を出して出てみようと思った人たちのためにも、「何が何でも7チームで行こう！みんな協力頼む！実行委員の松井和さん金子さん、苦勞かけるけどよろしく」こんなおもいでした。

1年間この日を待ち望んでくれた人。優勝を目標に闘志を燃やす人。去年よりも一つでも多く勝つことを目指す人。去年デビュー今年こそ1勝をとという人。健康の為。お祭り好き。いろんな参加者がいます。不安の中、勇気をもって参加してくれた人。そして・・・その人たちのために参加してくれた人。それぞれの目的をもって本番へ！

### その前に、萩山クラブの伝説

- 初出場の翌年は大ブレイクする！  
特にジュニアは柳杯を境に一気に実力が上がり、昨年は1勝出来なくても今年は大活躍する。
- なぜこの子が？大抜擢でメンバー入りした子は実力相応となり学校でもクラブでもエースとなる。
- 死にかけていても進藤さんの「喝」で生き返る。
- 新沼さんの応援でも生き返る。
- 去年デビューの初心者も今年は念願の勝利を手にする。
- 古村和子さんと川路育子さんは団体戦となると、ものすごく強い  
などなど、

熱気ムンムンの西武ドームにおきまして1部・2部とも熱い試合が繰り広げられました。

各クラブとも精鋭部隊で臨んでいる1部では、ガチな試合で盛り上がり最後までどこが優勝するかわからない僅差の中、優勝を手にすることが出来ました。



また、2部においても萩山チームの様子を見ていると、全くの初心者でデビュー戦の新人が大健闘！そして、昨年デビューの初心者も、あららっ、勝っちゃった！？。昨年勝てなかったジュニアはどうかな～？おう、勝ちまくりじゃん！！応援も盛り上がっているぞ～。進藤さんの「喝」も健在！そして、和子さんと育子さんは？今年もやはり強い！

これは、今年もいけるかも……。まだ結果が出ないうちからそんな雰囲気は漂っていました。もちろん全てのチームが好成績を上げたわけではありませんが、それぞれの目的と皆で掲げた Have Fun! Enjoy!! は、達成されていたのではないかと感じました。

そして……

準決勝を前にして、学校の試合で出られなかった中学生たちがかけつけてくれた！「いそげ！間に合うぞ！」クラブの一員として駆けつけてくれたこの子たちを誰もが1つでもいいから出してやりたいと思った。

ボルテージ最高潮のなか、何と決勝戦は萩山同士の対決に！

3面展開すべてのコートで萩山クラブの仲間が輝きを放つ！

実力僅差の両チーム、どちらが勝つかドキドキしながら観戦！1球1球歓声上がり、まさに贅沢な時を過ごさせていただきました。

決勝では新沼監督率いるチームが優勝を収めました、同じクラブ同士だからと言って押れあいの展開になることなくお互いがガチンコ勝負をしたことに素晴らしさを感じました。

そして、最後まで残って見守ってくださった実行委員の皆様と、他クラブの皆様にご心より感謝いたします。

来年はどのクラブもレベルアップして挑んでくると思います、我々も相当な覚悟をしなければなりません。

公認大会ではありませんが、市民テ最大イベントである柳杯では、今後も多くの参加者と多くの新人がこれをきっかけに市民テになじんでいただけると、各クラブがこの団体戦を通して結束を固めそして活性化し、それにより市民テ全体の発展と「市民テは一つ」の精神に繋がる、そんな大会に成長することを期待します。



実行委員



応援



表彰



表彰